

# 広報 おおえ

## 夏の風物詩を満喫

総合福祉施設らふらんす大江の「らふらんす大江夏まつり」が、8月1日に開催されました。利用者とその家族のほか、地元の蛍水区子ども会、町内の舞踊団体、一般参加者が一緒になって花笠音頭や山形盆唄を踊り、夏の夕暮れのひとときを楽しみました。



特集

# 空き家処方箋

令和元年

# 8

No. 702

# 空き家処方箋

〈町の空き家の現状とその対策〉

生活を営む拠点であり、心安らかに過ごせる場所。そして一日の終わりに疲れた心と体を休ませてくれる空間である家。人の住まなくなった家は傷んでいく、と昔からよくいわれています。空き家となって放置された家には寂しさが漂うものですが、老朽化が進んだ空き家は周囲にもさまざまな悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。

町内で増加する空き家問題に対応するため、町では平成30年3月に「大江町空き家等対策計画」を策定。危険な空き家への対処、空き家の活用という2つの観点から、対策を講じています。今月は、空き家等対策計画の内容と、空き家問題解決に向けた体制や対応策をご紹介します。



町の空き家バンクに現在登録されている空き家の外観



【町長とわいわいクロストーク】貫見区（平成30年2月21日）

## 空き家のもたらす影響

「近所に倒壊しそうな空き家がある。何とかしてほしい」「空き家の所有者が不明で、何かあったときにどうしたらいいかわからない」

一昨年、昨年と開かれた「町長とわいわいクロストーク」。参加した方からは、地区内の空き家に関する悩みや不安の声が相次いで寄せられました。

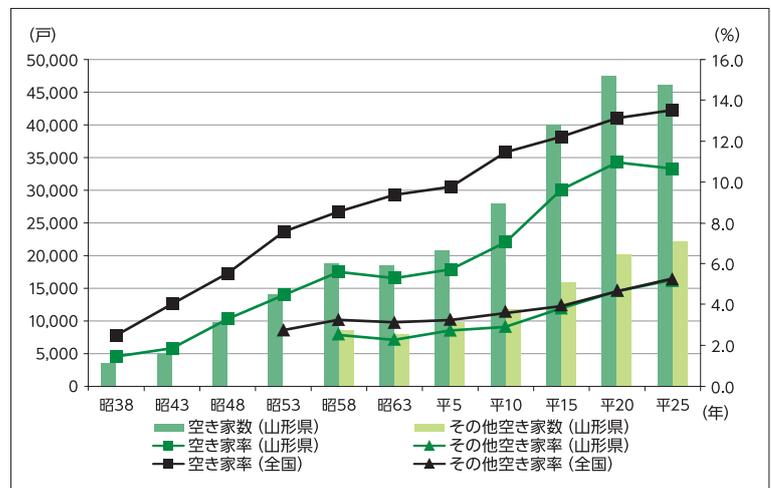
適正に管理されていない空き家は、老朽化によって倒壊する危険性が高くなり、周りに大きな被害をもたらす恐れがあります。特に冬の時期は、雪下ろしがされていない屋根か

らの落雪の危険があり、積雪によって潰れてしまう可能性も高くなります。損壊の恐れがないとしても、野良猫や野生動物が住みついたり、火災や犯罪の温床になったりと、地域住民の安全を脅かす事態が引き起こされかねません。景観を考える上でも、決して良いものとはいえないでしょう。

たとえ全く使用されていない空き家でも、当然ながら所有者の許可なく解体したり修繕したりすることはできません。相続や譲渡などによって所有者が分からなくなると手の打ちようがないということが、空き家の問題の解決が困難になっている理由の一つといえます。

## 増え続ける要因と今後

今、全国的に増加しているといわれる空き家。総務省統計局が5年ごとに実施している「住宅・土地統計調査」でこのたび公表された平成30年度住宅数概集計結果によると、全国の空き家の数は846万戸であり、平成25年からの5年間で26万戸増加しました。総住宅数に占める空き家の割合も13・6パーセントで、過去最高となっています。本県にお



### 空き家数と空き家率の推移

(総務省統計局「住宅・土地統計調査」より)

※グラフ内の「その他空き家数」および「その他空き家率」は、別荘などの二次的住宅や賃貸・売却用の住宅を含んでいない数字です。



【町長とわいわいクロストーク】柳川平区（平成30年2月15日）

いても、全国の傾向と同様に空き家数、空き家率ともに上昇しており、本県の空き家率は12・0パーセントと5年前より1・3ポイント増加しています。空き家が増加している主要な要因として、少子高齢化や世帯数の減少などが挙げられます。本町では総人口とともに世帯数も減少傾向が続いており、平成19年から28年までの10年間で約90世帯が減少しました。総人口に対して65歳以上の高齢者人口の占める割合が高くなってきていることや、世帯構造の変化などもあり、本町の空き家は今後も増加していくことが予想されています。

## 町内の空き家の実態は

現在のところ、町内にはどれくら

いの空き家があるのででしょうか。平成29年、本町では町内全域を対象とした空き家の実態調査を実施。空き家の所在を把握するとともに、老朽化の度合いなどを調べてデータベータス化し、危険な状態となっている空き家への対策や、利活用の促進に役立てることがその目的です。

調査ではまず、町内各区の区長や民生委員の皆さんなどにご協力いただき、空き家の可能性のある候補物件を抽出。その情報をもとに、職員が現地で実際に建物の外観を確認し、各地区の空き家の場所や管理状態などを調べていきました。

調査は平成29年6月から12月にかけておこなわれ、町内の空き家の数は全部で170戸、空き家率は6.76パーセントという結果になりました。建物の老朽度・危険度による分類では、倒壊や建築材の飛散などの危険が切迫している空き家が27戸存在していることが判明しています。また、空き家率は七軒地区で21.37パーセントと高い傾向があり、早急な対策が必要だといえます。

## 対策推進の計画と体制

全国的な空き家問題への対処を目

# 調査をもとに 有効策を実施

的として平成27年5月に成立した「空家等対策の推進に関する特別措置法（空家法）」では、市町村が空き家問題への対策を総合的に実施するための計画を定めることができる」とされています。

平成30年に町が策定した「大江町空き家等対策計画」はこの空家法に基づくものであり、「第9次大江町総合計画」のもと、「大江町まち・ひと・しごと創生総合戦略」などの関連計画との連携を図りながら進めていくこととしています。計画の期間は、平成30年度から令和4年度までの5年間です。

計画では、空き家対策を実施するための庁内の実施体制や連絡・検討体制のほか、「空き家等対策協議会」を設置することを定めています。この協議会は空家法に基づくもので、

## 空き家実態調査（平成29年6月～12月実施）

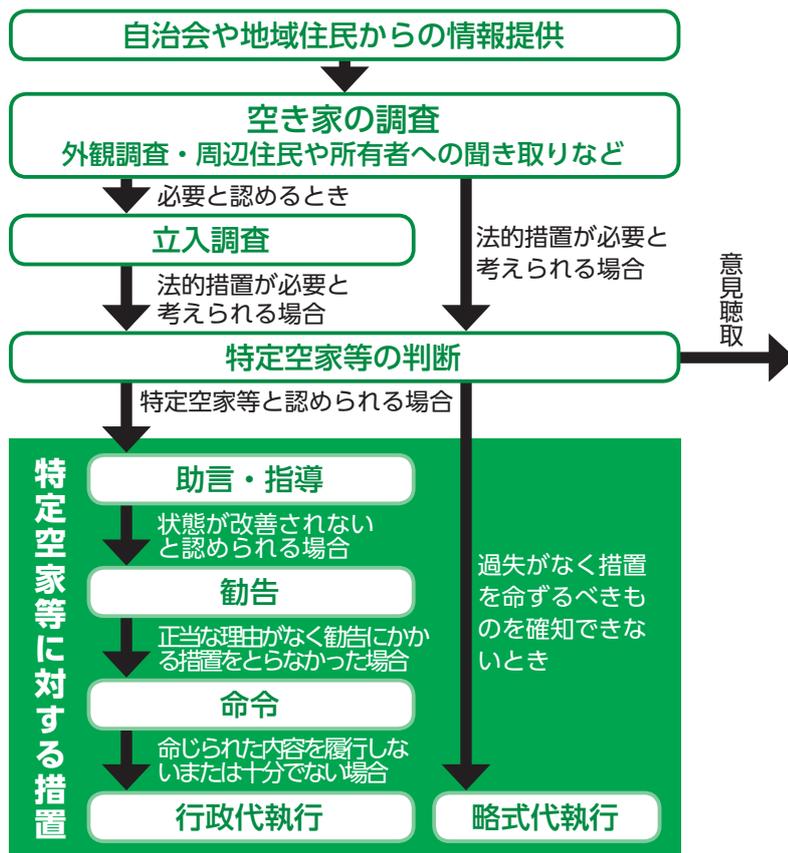
### 【空き家の老朽度・危険度による分類】

	状態
A	小規模の修繕により再利用が可能 (または修繕がほとんど必要ない)
B	管理が行き届いておらず損傷も見られるが、当面の危険性はない (多少の改修工事により再利用が可能)
C	今すぐに倒壊や建築材の飛散等の危険性はないが、管理が行き届いておらず、損傷が激しい(老朽化が著しい)
D	倒壊や建築材の飛散など危険が切迫しており、緊急度が極めて高い(解体が必要と思われる)

### 【実態調査の結果】

地区	世帯数	空き家の数			空き家率	老朽度・危険度による分類			
		住宅	住宅以外	A		B	C	D	
左沢地区	1,733	91	88	3	5.25%	9	31	39	12
本郷地区	664	54	50	4	8.13%	4	12	28	10
七軒地区	117	25	18	7	21.37%	1	5	14	5
合計	2,514	170	156	14	6.76%	14	48	81	27

## 管理不全空き家に対する対応の流れ



### 空き家対策協議会

町長、地域住民（区長など）、法務または不動産関係有識者、建築関係有識者、福祉関係有識者など

所有者に改善を促しても状況が改善しない空き家や、危険度や緊急性が高いと思われる空き家は、空き家対策協議会の意見をもとに「特定空家等」に該当するか判断し、段階的に措置を実施します。しかし、空き家はあくまでも所有者の責任において管理や処分がおこなわれるべきものであり、行政による措置はいわば最終手段にあたるものです。町が代執行をおこなった場合であっても、代執行にかかった費用は所有者本人に負担していただくこととなります。

### 適切な管理を促進する

町長、地域住民のほか、法務・不動産・建築・福祉といった分野の有識者などで構成されます。協議会では、空家等対策計画の改訂や、空き家に関する施策の検討、実施状況の検証などについて協議をおこないます。空き家等対策協議会の設置により、今後の空き家対策の適切な実施のためにさまざまな方面からご意見を頂くことができるようにしています。

空き家等対策計画における対策の方針として、まず空き家になるべく発生しないよう意識付けを進めることとしています。リフォームに関する支援などにより、住宅を長く利用することを推奨し、また適切な相続や登記を呼びかけることで、放置される空き家の発生を防ぎます。空き家となった住宅は、管理がなされず放置されるとさまざまな問題が引き起こされます。空家法では、空き家の所有者は周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないよう、適切な管理に努めなければならぬと規定されています。所有者自らが適正に管理すること、そして空き家に起因す

### 危険な空き家への対応

空き家の管理責任は第一に所有者にあります。管理不全の空き家に関しては周辺住民の皆さんへの影響を総合的に判断し、町が適切な措置を実施します。町民の方からの相談や通報、空き家実態調査などによって管理不全空き家が見つかった場合、町職員が現地調査や聞き取り調査をおこない、改善が必要な場合は所有者に対して適正な管理をおこなうよう依頼・助言をして改善を促します。それでも状況が改善しないときや、危険度が非常に高いと思われる空き家については、「特定空家等」に該当するかどうかを検討します。

空家法では、倒壊などで危険が発生する恐れがある空き家や、衛生面、景観面などで放置することが不適切

## 「空き家等の対策に関する連携協定」の概要

### 町

空き家の所有者から空き家の売買や利活用、契約についての相談を受けた場合、宅建協会を紹介する。

### 空き家バンク

### 公益社団法人山形県宅地建物取引業協会（宅建協会）

空き家バンクに登録申請のあった物件の調査と、登録完了物件の利用希望者への紹介、成約時の空き家の売買や契約業務をおこなう。



◀空き家バンクの活用をさらに推し進めていくため、町と公益社団法人山形県宅地建物取引業協会（高橋一夫会長）が、7月5日に「空き家等の対策に関する連携協定」を締結しました

# 空き家利活用を よりスムーズに

な状態にある空き家を「特定空家等」としています。この特定空家等に該当するかどうかは、さまざまな状況を総合的に判断し、空き家等対策協議会の意見を聴いたうえで町長が決定します。

特定空家等に該当した場合、「指導・助言」「勧告」「命令」と段階的に措置を実施し、それでも解決しない場合は、状態の改善のための処置を所有者の代わりに実行する「代執行」をおこなうこととなります。

## 空き家バンクが変わる

居住・利用が可能な空き家を活用するため、町では空き家・空き地情報提供制度（空き家バンク）を設けています。空き家バンクは、町内での住み替えや町外からの移住・定住の促進のため、空き家の売却・貸与を希望する所有者から物件を登録していただき、空き家の利用希望者に情報を提供するものです。

空き家バンクの利用をさらに円滑なものにするため、町は7月5日に公益社団法人山形県宅地建物取引業協会（宅建協会）と「空き家等の対策に関する連携協定」を締結しました。この連携協定によって、空き家

所有者から町に空き家バンクへの登録申請があった場合、宅建協会が物件の調査をおこない、物件の内見や契約なども含んだ所有者と利用者の仲介も宅建協会がおこなうこととなります。

建物の売買や契約に詳しいプロが仲介することで、所有者・利用者双方にとってスムーズな連絡調整や取引ができるようになり、空き家バンク利用のさらなる促進につながることを期待されます。

## まちづくりにも生かす

利用できる空き家については、空き家バンクなどを通じてこれまでにも多くの方が活用されています。本町に魅力を感じて移住を決めた方、本町で新たに農業を始めようとやって来られた方などが、空き家に拠点を定めてこの町での生活を始めています。

町では空き家の利用、改修などに対して補助金を交付しているほか、空き家の家財道具の処分・清掃をおこなう所有者に対してもその経費を補助しています。こうした補助制度を周知して活用を促すことで、今後も空き家の利活用による本町への移住・定住を促進していきます。また、

## 新しい空き家バンクの仕組み



空き家などの賃貸または売却を希望する所有者から情報提供を受け、登録した物件を町ホームページなどを通じて利用希望者に紹介します。転出などによって所有する住宅を使用なくなる場合は、ぜひ空き家バンクへの登録をご検討ください。

## 空き家に関する補助制度

※詳細については町ホームページをご覧ください。

### 空き家利用促進奨励金

町内に定住する方で、空き家バンクを利用して売買・賃貸契約を締結し、契約した空き家を1年以上利用する見込みの方に、1世帯につき10万円の奨励金を交付します。  
※奨励金の交付は1世帯1回限りとなります。

### 空き家利活用支援補助金(リフォーム補助)

空き家バンクに登録した空き家の所有者または利用方で、水回りや内装・外装などの改修をする方に最大150万円の補助金を交付します。

### 空家除去支援事業補助金

解体撤去業者に依頼して空き家の除去工事をおこなう所有者などに、工事にかかった経費の2分の1の額(上限50万円)を補助します。  
※補助金の交付は、補助対象者1人につき1回となります。

## 空き家バンクを利用した契約件数

	平成28年度まで	平成29年度	平成30年度	総件数
売買	3件	4件	9件	16件
賃貸	12件	4件	3件	19件

## 空き家についての悩み・要望 ご相談ください

相談内容	担当部署・連絡先
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎空き家バンクについて</li> <li>◎住宅の住み替えや移住に関する事</li> <li>◎空き家に関する施策について</li> <li>◎その他空き家に関する事</li> </ul>	<p><b>政策推進課 総合戦略推進係</b> ☎(62)2118</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎管理不全空き家の情報提供</li> <li>◎特定空家等の措置に関する事</li> <li>◎空き家の除去に関する事</li> </ul>	<p><b>総務課危機管理係</b> ☎(62)2187</p>

空き家の所有者が取り壊しなどをおこなう場合、町が最大50万円の補助金を交付する「空家除去支援事業」を、今年度から開始しています。一般の方への利用推奨のほかに、町や地区などにおける活用という道筋も考えられています。空き家や空き地を公園や施設などとして再利用することにより、まちづくりに生かしていくという方法です。現時点では具体的な方向性はまわっていません。

せんが、今後空き家対策協議会などの意見を踏まえながら検討していくこととなります。家は、人が住み、存分に活用されてこそ生き生きと輝きます。放置されることで起こるさまざまな問題の解決と、多くの人が集まることでの活気の再燃。マイナスをプラスに転じさせるため、これからも多くの方のご意見を頂きながら、空き家に関する取り組みを進めていきます。

# 「大江町いのち支える対策計画」を策定しました

平成10年以降、全国の自殺者数は年間3万人を超え、深刻な問題とみなされるようになりました。こうした事態を受けて、平成18年に自殺対策基本法が成立。それまで「個人の問題」とされていた自殺が「社会の問題」として認識されるようになり、国を挙げて自殺対策を総合的に推進した結果、自殺者数はその後減少傾向となりました。しかし、自殺は全ての人にとって悲劇であることに変わりはなく、現在もなお社会に影を落とし続けている問題の一つです。

そうした中、平成28年に自殺対策基本法が改正され、全ての都道府県・市町村が自殺対策計画を策定することが規定されました。平成30年3月に本県では「いのち支える山形県自殺対策計画」が策定され、本町でも「誰も自殺に追い込まれることのない町」を基本理念とし、その実現を目指して、今年3月に「大江町いのち支える対策計画」を策定しました。



## 「大江町いのち支える対策計画」の概要

### ◎本町の現状と課題

平成25年から29年までの本町の自殺死亡率の平均は、全国や県と比べて低いものの、自殺死亡率ゼロを目指す必要があります。

また、自殺を防ぐための正しい知識の普及啓発に努め、関係機関と連携し協働で支援する仕組みづくりが必要です。

### 平成25～29年(平均)自殺死亡率(人口10万人対)

	大江町	山形県	全国
総数	11.3	21.2	18.5
男性	18.4	30.8	26.2
女性	4.5	12.3	11.3

(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロフィール(平成30年)」より)

### ◎計画期間と数値目標

計画期間は令和元年度から5年度までの5年間とし、この間、平成25年から29年までの自殺者数の合計から30%以上減少させることを目標とします。最終年度の令和5年には、自殺者数ゼロを目指します。

### ◎基本施策と重点施策

#### ●基本施策1 地域におけるネットワークの強化

町、関係団体などが連携・協働し、自殺対策推進会議などのネットワーク構築を強化します。

#### ●基本施策2 自殺対策を支える人材の育成

町民、関係団体、学校関係者、町職員を対象に、ゲートキーパー(自殺の危険を示すサインに気づく「命の門番」)養成講習会を開催します。

#### ●基本施策3 啓発と周知

追い込まれた人が助けを求めることができるよう、リーフレットやポスター、講演会、町の広報誌やホームページ、学校の広報活動などを通じて普及・啓発に努めていきます。

#### ●基本施策4 生きることの促進因子への支援

居場所づくり活動の推進、相談窓口の充実を図っていきます。



#### ◆重点施策1 働き盛り世代(勤務・経営)対策

職場における心身両面の健康管理の充実、地域と職場のメンタルヘルスの連動、中小企業への融資制度の紹介および拡大など、事業所だけでなく関係機関や地域と連携し周知・啓発に努めます。

#### ◆重点施策2 子ども・若者対策

教育機関と連携し、心の相談機関の紹介や専門機関への紹介などの支援をおこないます。

#### ◆重点施策3 高齢者対策

地域包括ケアシステムなどと連携し、地域での健康づくり・仲間づくりの活動の支援、介護予防事業の推進、高齢者の総合相談などをおこないます。

#### ◆重点施策4 生活困窮者対策

生活困窮者に対し包括的な生きる支援となるよう努め、関係機関と連携して支援体制を整備します。

## こころの健康相談機関

悩んだら迷わず  
ご相談ください



相談窓口	電話番号
こころの健康相談統一ダイヤル	☎ 0570-064-556 <small>おこなおう まもろうよ こころ</small>
山形いのちの電話	☎ 023(645)4343 ※13時～22時(年中無休)
心の健康相談ダイヤル (山形県精神保健福祉センター)	☎ 023(631)7060 ※9時～12時、13時～17時(土日祝日を除く)
村山保健所	☎ 023(627)1184 ※9時～12時、13時～17時15分(土日祝日を除く)
大江町健康福祉課保健衛生係	☎ (62)2114 ※9時～12時、13時～17時15分(土日祝日を除く)

## 熱中症にご注意ください



7月下旬は梅雨明けとともに気温が上昇し、8月に入っても厳しい暑さが続いています。

暑さによって体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなることで起こるのが熱中症です。水分の補給や冷房の使用などの対策をとり、引き続き熱中症の予防を心掛けましょう。

### 熱中症になった場合の対処法

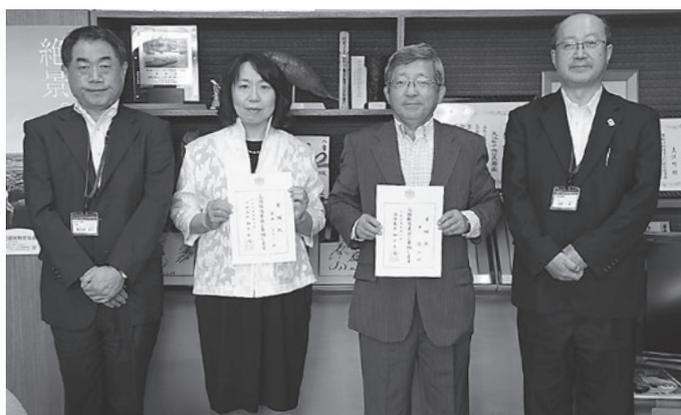
- ・涼しい場所へ避難する
- ・衣服を脱がせ体を冷やす
- ・水分・塩分を補給する

→それでも回復しなければ医療機関へ

- ・意識がない
- ・呼びかけに対し返事がおかしい
- ・意識はあるが水分補給できない

→救急車を呼ぶ  
(待っている時は涼しい所へ)

## 人権擁護委員が委嘱されました



▲人権擁護委員に委嘱された前田なぎささん(写真左から2人目)と、再委嘱された林俊一さん(写真右から2人目)

▲人権擁護委員として、3年間町民の人権の擁護と人権思想の普及に尽力された齋藤勝彦さんに、山形地方法務局長から感謝状が贈られました

平成28年から人権擁護委員として活動されてきた齋藤勝彦さん(用)と林俊一さん(葛沢)が、今年で3年間の任期を満了しました。

林さんは今年から改めて委員に委嘱され、齋藤さんの後任の委員には新たに前田なぎささん(4区)が委嘱されることになり、法務大臣からの委嘱状が山形地方法務局長から手渡されました。お二人には堀永敏さん(富沢)、二関敏幸さん(13区)と共に、人権相談や人権啓発活動に携わっていただくこととなります。

人権擁護委員は、家族間のいざこざや虐待、遺産相続、いじめ問題など、人権に関するさまざまな悩みやトラブルについて相談をお受けします。町の人権相談は、原則として毎月第1月曜日におこなっています。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

☎ 税務町民課戸籍年金係 ☎ (62)2113



## 7/3 ふるさとの旬の味を実感

地元のさくらんぼのおいしさを子どもたちに知ってもらおうと、7月3日にJAさがえ西村山から町内の小学校へさくらんぼが贈呈されました。贈られたのは町産の「紅秀峰」で、左沢小学校と本郷東小学校の全児童分、合わせて約10kgです。

この日、本郷東小学校では贈呈式がおこなわれ、さくらんぼ部会大江支部の清野親太郎部会長（市の沢）から、児童代表の6年生・渡辺椛さん（美郷）に紅秀峰が手渡されました。その後、子どもたちは真っ赤に色づいた甘いさくらんぼを給食とともに味わいました。



## 7/13 夏のにぎわいを満喫!

「ぱれっと・ファミサポ夏まつり」が、7月13日に開催されました。この夏まつりは、子育て支援センター「ぱれっと」とファミリーサポートセンターの協力会員が中心となり開かれているもので、今年もたくさんの参加者でにぎわいました。

この日、ぱれっと内には「ふうりん工作」や「お楽しみ千本引き」など、さまざまな遊びができるコーナーが並びました。中でも一番の人気は、お菓子を魚に見立てた「お菓子釣り」。ボランティアとして大江中学校の生徒も参加し、縁日のような雰囲気の中で盛り上がりました。



## 7/13 町も心もスッキリきれいに

町の野球スポーツ少年団・大江レッドタイガースのメンバーによる町内清掃活動が、7月13日におこなわれました。この活動は、自分たちの町をきれいにすることでスポーツマンとしての精神を養おうと、平成28年から実施されています。

この日、メンバーは朝6時半に集合して2つのグループに分かれ、それぞれJR左沢駅とふれあい会館から総合体育施設の野球場まで、歩道にあるごみを保護者と一緒に拾いながら移動。普段は見落としがちな小さな紙くずや吸い殻なども素早く見つけ、一生懸命拾い集めていました。



## 7/29 磁石と電気不思議な関係

町教育委員会の放課後子ども教室の一つ「レッツ・サイエンス」が、7月29日に中央公民館で開かれました。この教室は、実験を通して子どもたちに科学の面白さを体験してもらうためのもので、蓮沼亮子さん（13区）が講師を務めます。

この日は小学5・6年生を対象に、磁石と電気の関係を学ぶ実験をおこないました。プラスチックの筒にエナメル線を何度も巻き付けてコイルを作り、中に磁石を入れて振ることで電流が発生。コイルにつないだ豆電球に光が灯ると、子どもたちから大きな歓声が上がりました。

## 競技結果 ※各種目優勝者のみ

### ◇ 50m 自由形

5年男子／菊地 海吏 (左沢) 33秒5  
 5年女子／大泉裡央奈 (本東) 46秒3  
 6年男子／鈴木 麻聖 (左沢) 38秒2  
 6年女子／鴨田 七海 (左沢) 36秒7

### ◇ 100m 自由形

6年男子／菊地 逢乃 (左沢) 1分25秒7  
 6年女子／鈴木 沙季 (左沢) 1分42秒6

### ◇ 50m 平泳ぎ

5年男子／清野 惣介 (左沢) 55秒1  
 5年女子／菅野 幸夏 (左沢) 58秒4  
 6年男子／櫻井 佑樹 (左沢) 45秒6  
 6年女子／菊地 海咲 (左沢) 51秒8

### ◇ 100m 平泳ぎ

6年男子／櫻井 佑樹 (左沢) 1分42秒0  
 6年女子／清野 結衣 (左沢) 1分56秒3

### ◇ 50m 背泳ぎ

5年男子／渡邊 颯大 (本東) 47秒5  
 5年女子／庄司 茉緒 (左沢) 54秒9  
 6年男子／菊地 逢乃 (左沢) 43秒6  
 6年女子／鴨田 七海 (左沢) 48秒4

### ◇ 100m 背泳ぎ

6年男子／鈴木 麻聖 (左沢) 1分41秒0  
 6年女子／伊藤 汐羽 (左沢) 2分03秒7

### ◇ 50m バタフライ

5年男子／菊地 海吏 (左沢) 36秒1 (大会新)  
 5年女子／須貝 紗衣 (本東) 1分03秒1  
 6年男子／工藤 絆 (本東) 33秒3 (大会新)  
 6年女子／白田 乃愛 (本東) 1分13秒5

### ◇ 100m バタフライ

6年男子／工藤 絆 (本東) 1分18秒0 (大会新)

### ◇ 200m メドレーリレー

男子／左沢小5年 3分11秒0  
 女子／左沢小6年1組 3分16秒0

### ◇ 200m リレー

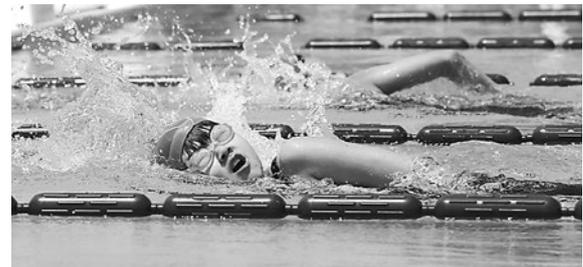
男子／左沢小6年2組 2分38秒2  
 女子／左沢小6年1組 2分48秒4

## 7/2 水上の熱き戦い!

町小学校水泳大会が7月2日に町民プールで開かれました。バタフライでは大会記録が次々と塗り替えられ、200mメドレーリレー男子は1位と2位のタイムが10分の1秒単位まで同じという大接戦になるなど、左沢小学校と本郷東小学校の児童たちが力強い泳ぎを見せました。



6年男子50m・100mバタフライで  
大会新記録を達成した工藤絆さん(本郷東小)



5年男子50mバタフライで  
大会新記録を達成した菊地海吏さん(左沢小)

## 7/29 気分はスケートリンク?

放課後児童クラブオーKIDSを利用する小学生を対象に、町教育委員会の出前教室が7月29日に体育センターで実施されました。内容は室内でできる運動やスポーツで、低学年はボールを使って1人でもできるさまざまな運動を体験しました。

高学年は、カーリングに似た競技「カローリング」を体験。底にローラーの付いた円盤を、9m離れた床面の的を目掛けて転がすもので、参加した子どもたちは本場のカーリングのように声を掛け合いながら、高得点獲得に挑戦していました。



宮沢賢治先生の『雨ニモマケズ』の一節「寒さの夏はおるおる歩き……」を思わせる低温日照不足の天気、もう学校の夏休みも近い7月も半ばだ。25年ほど前、夏野菜が育たず、胡瓜1本1000円のニュースが流れ、米がお店から消えた。あの年の冷害と似たような気圧配置という報道もある。「船は帆任せ、帆は風任せ」の船旅の例えもあるが、冷たい風の夏はいかんともしがたい。「俺を恨むな風恨め」では済まされまい。

「食べ物にはいろいろなつながりがある……口と財布で食べ物を考えてはいけない」、どこで覚えた言葉かは思い出せないが、「土と空気と水と光」の中で育つ「生物と人間のつながり」は意味深長だ。美しい形・綺麗な色・美味しい味の食材が店頭に並ぶまでには、深く長い実験や研究があり、現場で大汗をかくような苦労が詰まっているのは確かだ。口に入るまでの加工や調理にも、これまた多くの知恵と工夫が試され、今日の食事が出来上がっているのは間違いないし、食べ物に係わる多くの方々のお仕事は、一つとして楽なものはないのも事実だ、と思う、二日、三日で生産される食材はない。果物一つとっても、桃栗三年、柿八年、梨の実なんとか15年……と言われる、時かぬ種も生えた試しはない。一口で「伝統野菜」というけれど、伝統には今までの数億人の目・耳・鼻・口・頭と体がかつちりと張りつき、乗っかっている、と思いたい。

今日は7月16日。午前5時、さほど寒くはない、確実な実りが期待できそうだ。1カ月後には伝統を誇る花火大会がやってくる。秋を少し感じさせる風のもと、涼やかな川面に浮かび流れる灯籠、爆音と同時に千変万化に咲き誇る花火は「天下第一品大江町の最高傑作」だ。水郷大江町の花火大会の伝統は、町民全員が全てを持ち寄った力で作り上げてきた、と思わない年はない。ただただ感謝の一念あるのみだ。

外に出れば蝉の鳴き声が聞こえていて、小さい白いイナゴがたくさん飛び跳ね、空には赤とんぼが舞っている、そんなに冷たくはない風の中だ。風の神よ、程よく温かい風を。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信 No.55



やまさあーべの人気体験プログラムの一つに、夜の生きものを探すナイトウォークがあります。田んぼや池に行くと夜行性の鳥やコウモリの鳴き声を聞きながら、カエルやサンショウウオ、ホタルといった生きものを観察。また、ライトトラップを仕掛けてカブトムシやクワガタを呼び寄せるとも。一番盛り上がるポイントは、空飛ぶ座布団と呼ばれるムササビの観察です。ムササビは時々ねぐらを変えるので、観察するのが難しい動物ですが、事前調査をおこなうことで観察の確率を上げています。冬に巣箱数を増やし、内部に赤外線カメラを装着しました。モニターでの調査により行動パターンが少しずつ分かってきており、観察の確率も上がってきています。七軒地区は自然が豊かなので、紹介したいものが多く、やりがいを感じています。

地域おこし協力隊 村中亮竜



▲やまさあーべ付近で発見したムササビの姿

短歌

夏草の中に腰掛けひと休み草の高さに風に吹かるる

松田 馥

ランプ灯下や子等の着物を繕いしトント昔を語りし亡母想う

佐竹磨砂湖

始発駅一期一会の左沢栄華を語る古き町並

柳川 次郎

それぞれの人生背負い集まりて語りは尽き古希同窓会

山家 重之

立て掛けて幾日置きしか猫の手に朝顔咲きをり護美の日の朝

菊地つねよ

夕暮に木の葉は眠る夢うつつ螢飛び交う合歓の花房

佐竹 與鼓

霊柩車の妻のひつぎに頬寄せて別れば迫り涙は涸れず

斎藤 徳治

俳句

若葉風舟唄びく舟運町

鴨田富士夫

岩豆や富沢城の阿弥陀仏

柳川 次郎

万緑や山道歩む鳥の声

松田 馥

大茅の輪手をひき回る一の宮

阿部 一風

夏の宿戻る哀歎古希祝

山家 重之

梅雨晴の遺影の妻と朝茶かな

斎藤 徳治

ひとしほの水漬く紫陽花頑張れよ

熊谷 勉

梵鐘の降りくる音や青田波

舟山 三男

味噌つけて胡瓜を齧る河童の忌

伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着まで)役場総務課に作品をお寄せください。



今年4月から大石田町で鉄筋工として勤務している横山さん。設計図に合わせて鉄筋を加工したり、実際に現場で作業に携わったりしています。

「作業の順番など覚えることがたくさんあります。スピーディーに作業ができるように少しずつ覚えて、早く現場で役に立てるようになります」

小中学校でバスケットボール、高校では硬式テニスと球技を続けてきた横山さんですが、就職してからはスポーツをする機会もなかなかないとのこと。そんな横山さんが最近新たに体験したのが、先輩に誘われて行ったキャンプです。

「テントを張るのも初めてで苦労しました。しかも夜は雨と雷がすごくて……大変でしたけど、今度は自分で道具をそろえてまた行ってみたいです」

社会人になって4カ月。仕事やプライベートでのこれからについて、「一つのことだけでなく、いろんなジャンルに挑戦していきたいですね」と、意気込みを話してくれました。

横山 瑛大さん (19歳・藤田)

いろんなことにチャレンジ!

シリーズ企画

## 月刊 仲間とエンジョイ!

No.28

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

### つる細工愛好会

代表：鈴木敏子さん（若原）

つる細工は、植物のつるを材料にしてかごやバッグなどを作る工芸です。つる細工愛好会は平成7年に発足し、森岡先生、吉沢先生の2名の講師の指導のもと、現在月2回ふれあい会館で作品作りをおこなっています。完成した作品は、ふれあい会館ホワイエでの作品展や町の文化祭で展示しているほか、あじさい手作り工芸まつりでは手作り小物の販売もしています。

「持ち寄った弁当をお昼に食べながら、料理の作り方などの情報交換をするのも楽しみの一つです」と話す、代表の鈴木さん。時間を気にせず、自分の好きなものを楽しんで作る——そんな時間を一緒に過ごす仲間を募集しています。



▲つる細工愛好会の皆さん



▲和気あいあいと作品作りを楽しんでいます

# お知らせ

## Information

### 農地パトロールに伴う調査員の立入りについて

農地法により「農地の利用状況」についての調査を実施することが義務づけられています。今年度も「農地パトロール(利用状況調査)」をおこない、農地の違反転用の発生防止、耕作放棄地の発生防止に取り組みます。

調査に際し、調査員が所有地に立ち入る場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ◆調査期間／8月中
- ◆調査員／農業委員、農地利用最適化推進委員、町職員など
- ◆内容／農地の利用状況などの調査
- ☎農業委員会事務局 ☎(62)2868

### 安全な特用林産物「野生きのこ」の採取・販売に関する注意

これから「野生きのこ」の発生時期を迎えるにあたり、次の事項に留意してください。

①「野生きのこ」を採取・出荷される方は、安全性を確認してから出荷

してください。

②特に「チチタケ」と「サクラシメジ」については、基準値を超える事案が発生していることから、必ず出荷前に放射性物質検査を実施してください。

③直売所などで販売する際には、採取地や出荷者の検査結果などを確認してください。

☎村山総合支庁森林整備課普及担当 ☎023(621)8285

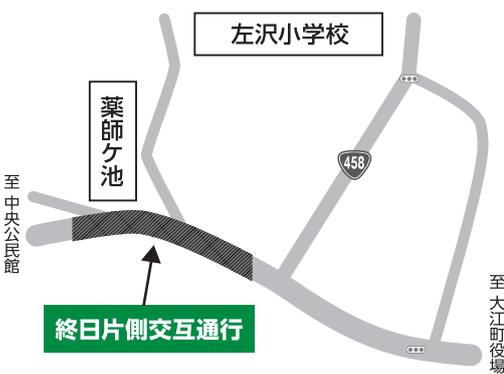
### 令和元年度山形県商工会等職員採用試験のご案内

- ◆応募資格／◎経営指導員：昭和37年4月2日以降に生まれた方で商工鉦業の指導実務などの経歴がある方、◎経営支援員：昭和55年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方
- ◆採用年月日／令和2年4月1日
- ◆職務内容／県内市町村の商工会における地区内事業所の経営指導業務または経営指導補助業務
- ◆採用予定数／経営指導員・経営支援員いずれも若干名
- ◆受付期間／9月24日(火)～10月1日(火)

### 【一次試験】

- ◆日時／10月19日(土)
- ◆種目／学科・論文・適性の各試験

## 通行規制のお知らせ



県道大江西川線の歩道整備工事に伴い、工事中は終日片側交互通行になります。

- ◆路線名／主要地方道大江西川線
- ◆場所／左沢地内
- ◆規制期間／8月19日(月)8時半～10月31日(木)17時(予定)
- ☎山形県西村山道路計画課(発注者) ☎(86)8126  
株式会社三和(施工者)  
☎023(632)1131  
建設水道課建設係 ☎(62)2116

- ◆会場／霞城セントラル15階商工会会議室
- ◆実施時期／11月初旬(一次試験合格者のみ)

### 【二次試験】

- ◆詳細は山形県商工会連合会ホームページをご覧ください。
- ☎山形県商工会連合会 ☎050(3540)7211

### 寒河江市西村山郡医師会 総合健診センター職員募集

令和元年度中途採用職員(正職員)を募集します。詳細については、お問い合わせください。

## 特定公共賃貸住宅(みなみ・美郷) 入居者募集

- ◆募集戸数／  
みなみ団地A棟1号(戸建て・2LDK)  
みなみ団地C棟3号(長屋2階建て・1LDK)  
美郷団地D棟3号(戸建て・2LDK)
- ◆募集期間／随時
- ※詳しくは、右のQRコードから町ホームページをご覧ください。
- ☎建設水道課管理係 ☎(62)2116



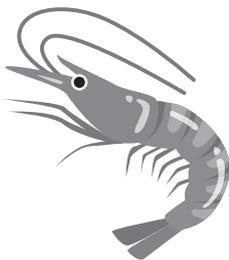


## 世界の料理教室

〜香港料理編〜

異国の食文化などに触れ、外国への理解を深めるために世界の料理教室を開催します。

世界各国を旅された森谷先生から香港のお話を聞きながら、現地の調味料などを使って楽しくクッキングしましょう。香港の名茶も味わえます。ふるってご参加ください。



- ◆日時/9月1日(日)10時~14時
- ◆会場/中央公民館クッキングルーム
- ◆講師/森谷恵美子氏(料理家)
- ◆献立/干したエビの卵を練りこんだ蝦子麺とエビワンタンスープなど
- ※食物アレルギーの心配がある方は、あらかじめお問い合わせください。
- ◆参加費/大人800円、子ども500円  
未就学児・協会会員の方は無料
- ◆定員/20人
- ◎おおえ国際交流協会事務局(政策推進課内)
- ☎(62)2118

◆日時/8月31日(土)10時~16時  
◆会場/フローラS.A.G.A.E.4階  
(寒河江市本町)

◆相談内容/民事関係(金銭、土地建物、交通事故、相隣関係など)、家事関係(夫婦、離婚、親子、扶養、

### 無料調停相談会の開催について

◆募集区分/事務職(1名、大型自動車運転免許取得の方を優遇)  
◆総合健診センター総務企画調整課  
☎84(0800)

相続、財産分与など)  
◆相談員/裁判所の民事・家事調停委員

※事前の申込は不要です。当日直接お越しください。

◎山形地方裁判所総務課庶務係  
☎023(623)9511

### 潜在看護師等復職研修 看護技術セミナー・ナースカフェ

看護技術に不安のある看護職の皆さん、再就職に向けて最新の技術を身に付けましょう。

## 大江町メール配信サービス をご利用ください!

電子メールで行政情報などを提供するサービスです。どなたでも無料で登録できます。

### ◆配信内容/

- ①生活情報…町からのお知らせ、福祉、子育て、生涯学習など
- ②観光・イベント情報…観光、イベント、スポーツイベントなど
- ③防災情報…防犯、防災、土砂災害など

ご登録はこちらから



- ◆期日/9月18日(水)9時半~12時半
- ◆会場/山形県看護協会会館看護研修センター(山形市松栄)
- ◆内容/日常でも役立つ感染管理、ナースカフェ
- ◆対象/未就業の看護職10名(定員になり次第締切)
- ◆参加費/無料
- ◆申込方法/9月8日(日)までに電話か所定の用紙でメールまたはFAX
- ※臨時託児所あり(先着順)。
- ◎山形県ナースセンター  
☎023(646)8878

## 編集

### 後記

いよいよ夏本番。夏休みの宿題の定番といえば、読書感想文。それは、夏を心ゆくまでエンジョイしようと思ふ子どもたちの前に、奥羽山脈のごとく立ちふさがる巨大な関門と言っても過言ではありません。かくいう私も、小中学校の時は読書感想文は大の苦手でした。どう書いたらいいかわからない、なかなか原稿用紙が埋まらない、そうこうしているうちに、迫り来る2学期の足音…強迫観念に駆られて必死に鉛筆を走らせてみても、本のあらすじをざっと書いた挙句に「主人公はすごいなあ、と思いました。」などと取ってつけたような感想を書いて終わり、となるのが関の山でした。

さて、もしも今「読書感想文を書け」と言われたら……? ふとそんな考えが浮かんだので、今の私なりに読書感想文の書き方を少し考えてみました。例えば物語の感想文だとすれば、これまでの自分の体験を思い返しながら主人公の行動や考えと重ね合わせてみると書きやすいのではないのでしょうか。同じような体験がなかったとしたら、もし自分が同じ立場になったらどうするだろう、と考えてみます。思い切った、自身の経験から書き始めても面白いかもしれません。あまり参考にならないと思いますが、壁を乗り越えて充実した夏を過ごしてほしいです。

(伊藤智治)

# 思い出の まいぞうひん My藏品

No.46

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



▲故・大泉浅太郎さんが満州から沖縄へ出発する前に、戦死を覚悟して両親に宛てた手紙。「家内円満に未長くお暮らしてください」といった願いや、「みつよ（浅太郎さんの妻）の胸中を十分にお察しくださいます、あまりご心配させぬように時々十郎畑（みつよさんの実家）にやってください」など、残される妻への気遣いがつづられています



◀(左)浅太郎さんと妻・みつよさん  
(右)「兄が亡くなった沖縄には、何度も慰霊に行きました」と話す大泉さん

私には4人の兄がおり、長男の浅太郎は陸軍の軍人でした。浅太郎は昭和18年から妻と共に満州の官舎で暮らしていましたが、昭和19年に沖縄の部隊への転属の命令を受け、妻は嫁ぎ先の月布に戻るようになりました。その際に兄が両親に送ってきたのがこの手紙です。この時、兄の妻のお腹には子どもがおり、手紙からは妻と子を残していくことが気掛かりだったことがうかがえます。

昭和20年5月、浅太郎は沖縄戦で戦死しました。他の兄も全員出征し、長男のほか四男も戦死。私自身も海軍に志願して合格しましたが、出征することなく終戦を迎えました。

兄からの手紙は粗末にはしてはならないと思い、巻物のような形にもらって桐の箱に入れ、大切に保管しています。  
(月布 大泉義矩)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？  
懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。  
総務課情報システム係 ☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

## 戸籍のまど

6月21日～7月20日大江町受付分

### お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
蛭水	川村耕太郎	男	直希・梨歩
藤田	安達青葉	女	真樹・悦菜

### ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
貫見	松田 卓朗	(66)
11区	齋藤ミツ子	(89)
7区	高取 俊之	(96)
12区	菊地 洋一	(51)
藤田	鈴木たつゑ	(97)
9区	金山せい子	(70)
12区	富樫 きぬ	(95)
深沢	菊地 享	(85)
若原	堤 おてる	(92)
伏熊	菊地まさの	(94)
9区	柏倉藤一郎	(96)
下モ原	松田 正巳	(75)
藤田	菊地満洲男	(79)
9区	柏倉 良子	(89)
9区	金山 正義	(97)
小見	伊藤 房枝	(87)
3区	佐藤 利雄	(73)



### 人口と世帯(前月比)

町の人口	8,102人(-14)
男	4,049人(-8)
女	4,053人(-6)
世帯数	2,904戸(-5)

令和元年8月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。